

平成30年度

Mさん 進学先:三重大学 人文学部 法律経済学科
主な合格校:愛知大学 法学部 法学科

受験というものは、案外早く迫ってきます。ですが憂鬱になる必要はありません。今から少しでも続けていけば、必ず成功の結末はやってきますから。

二年生の三学期は、三年生ゼロ学期と先生方はよくおっしゃいます。二年生の時は「そっかあ、いよいよしないとイケないのかな。」と気が重くなるばかりでしたが、今になって言えることは、とにかく早いうちから受験を意識することに越したことはないということです。私も、もし少しでも受験に向き合う時期が遅くなっていたら、今の私はなかったと断言できます。すでにビジョンをもって勉強している人もいますが、私が皆さんに言えることは、毎日少しずつでもいいから勉強を進めておくことだ、ということです。

その中で、毎日の授業の復習は、本当に効果的だと思います。最初のうちは、五分間だけで良いです。勉強の習慣がないと、いや～教科書持って帰るのも重いし、まあ明日からで...、となってしまうがちですが、一度とにかくやってみてほしいです。五分でいいのです。一教科でもいいですから。暗記科目ならなおのこと、定期テストで効果を実感できますよ。定期テスト一週間前、焦らずとも単語が脳内にインプットされているはず。そうして、一日の時間を少し勉強にあてるだけでもこんなに違うのに、もうちょっとやってみようかな...という気になってくるはず。こうした毎日の積み重ねこそ、最も効率の良い受験勉強だと私は考えます。英語などの長文は、得点の配点が高いことが多いですが、これも毎日短めの長文を読むことなど、良いと思います。私はそのおかげで読むスピードは格段に速くなり、単語も読む長文の教だけ覚え、得点源にすることができました。皆さんなりの攻略法を見つけてください。

最期に、受験は決して一人では乗り切れません。先生方には感謝してもきれません。

皆さんも大いに先生方に頼って、努力し、受験を乗り越えてください。

Mさん 進学先:北海道大学 総合入試理系 生物重点選抜群
主な合格校:明治大学 農学部 生命科学科
関西学院大学 理工学部 生命科学科
北里大学 海洋生命科学部 海洋生命科学科

なんといっても授業を真剣に受けることが重要です。授業で学ぶことは受験で必ず出題されます。夜はしっかり睡眠をとって授業で眠くならないようにしてください。宿題は必ずやりましょう。無駄な宿題はありません。適当に答えを写すのではなく、自分で考えて答えを出してください。定期テストには全力で取り組むようにしましょう。僕の場合、テストの2週間前からは四六時中勉強していました。テストが終わったら結果を同級生と競うといいです。夕食前とお風呂上がりに勉強すると効果的だと聞きました。そのため、僕は帰宅したら夕食まで勉強し、夕食後にお風呂に入り、それから勉強しました。また、過去問は受験直前にするイメージがありますが、過去問を三年生の春に少し解いてみると、そのときの自分の力が分かっていいかもしれません。

受験生の皆さん。継続して勉強することが大切です。毎日勉強すれば必ず力はつきます。そして、最終的に合否を決めるのは気持ちです。けっして諦めず、絶対その大学に行きたいという気持ちをもっていけば、必ず合格できると思います。